

若者との対話を通して

市長 米本 弥一郎



去る5月21日に「市民と市長との対話集会」二十歳のつどい実行委員編入」を開催し、二十歳を迎える若者14人と、旭市の現状や将来について意見交換を行いました。

この対話集会は、私が目指す「対話による開かれた市政」の一環として、昨年度から開催しているもので、未来を担う若い世代と直に会って語り合える貴重な機会となっています。旭のいいところという話題では「農水産業が盛んで、食べ物がおいしい」「商業施設や大きな病院がある」「地域のつながりが深く、人がやさしい」と話してくれました。一方で、物足りないところとして「電車やバスの本数、宿泊施設が少ない」「海岸で行うイベントへのアクセスが悪い」「国道がよく渋滞している」などの意見がありました。さらに、まちづくりについて「まちの活

性化には、若者が集まることが重要であり、若者への支援が必要」「情報発信をもっと充実すれば、旭に訪れるきっかけになる」といった提案もいただきました。

参加者には市外に在住、在勤している人もおり、ほかの自治体と比較しての意見も出るなど、その視野の広さに感心させられたところです。私からは、多くの若者に「チーム旭」の一員として、まちづくりに参加してほしいという思いから、政治への関心を持つことや、選挙に行くことの大切さを伝えました。今回、特にうれしかったのは「将来は旭市で仕事をしたい」という声が多く聞かれたことです。若者たちの思いをしっかりと受け止め、希望を叶えられるまちづくりを進めなければならぬと、改めて自分の使命と責任を感じた日となりました。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時
 土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時
 今月の休館日／3日(月)、10日(月)、18日(火)、24日(月)、31日(月)
 閩市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／ 1日(土) 午前10時30分～11時
 15日(土) 午前10時30分～11時
 場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「ヨモツイクサ」

知念実希人 著 (双葉社)

アイヌの人々が恐れてきた禁域・黄泉の森とその近くで二つの神隠し事件が起こる。この事件は繋がっているのか。バイオ・ホラー、ミステリー要素もある一作。



「サクラの守る街」

朝倉宏景 著 (講談社)

盗難事件で信用が失墜したサクラ警備保障。父の仕事を継いだ息子は「あなたは何を守りますか」と面接で問い、社員たちの生き様から自分が守るべきものを探る。

新着図書

- ランプシェード (松岡享子)
- 人間ドックの作法 (森勇磨)
- コメンテーター (奥田英朗)
- 日本史を暴く (磯田道史)
- 自宅で湿地帯ビオトープ! (中島淳)
- 焼け野の雉 (梶よう子)
- 知識ゼロからのインボイス制度 (眞鍋泰治)
- おとなの浴衣、はじめます (山崎陽子)
- ペニー・レイン (小路幸也)
- 世界を騙した女詐欺師たち (トリ・テルファー)
- たまさんの食べられる庭(中川たま)
- ローズマリーのあまき香り (島田荘司)
- ギフテッドの光と影 (阿部朋美)
- 梅おばあちゃんの贈りもの (乗松祥子)
- 赤い月の香り (千早茜)
- 英国の幽霊城ミステリー (織守きょうや)
- 日本全国地元パン (甲斐みのり)
- おやごころ (畠中恵)
- 渦の中へ (あさのあつこ)
- 日本全国地元パン (甲斐みのり)
- 街とその不確かな壁 (村上春樹)
- 新・地図のない旅 (五木寛之)